

スリップ事故発生マップ（富山西警察署管内 南エリア）

公開用

■車両スリップ事故発生箇所

凡例	多発場所	事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	事故多発交差点 (交差点名あり) (5件以上のスリップ 事故があった交差点)
	注意路線	事故注意路線 (相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線)	

特徴

県道富山環状線の婦中大橋西口以北及び国道359号は、スリップ事故が多く、注意を要する。また、国道359号～県道下瀬・小倉線の婦中町吉住地区～千里トンネル及び県道小杉・婦中線の新町（東）交差点は、スリップ事故が多発しており、特に注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

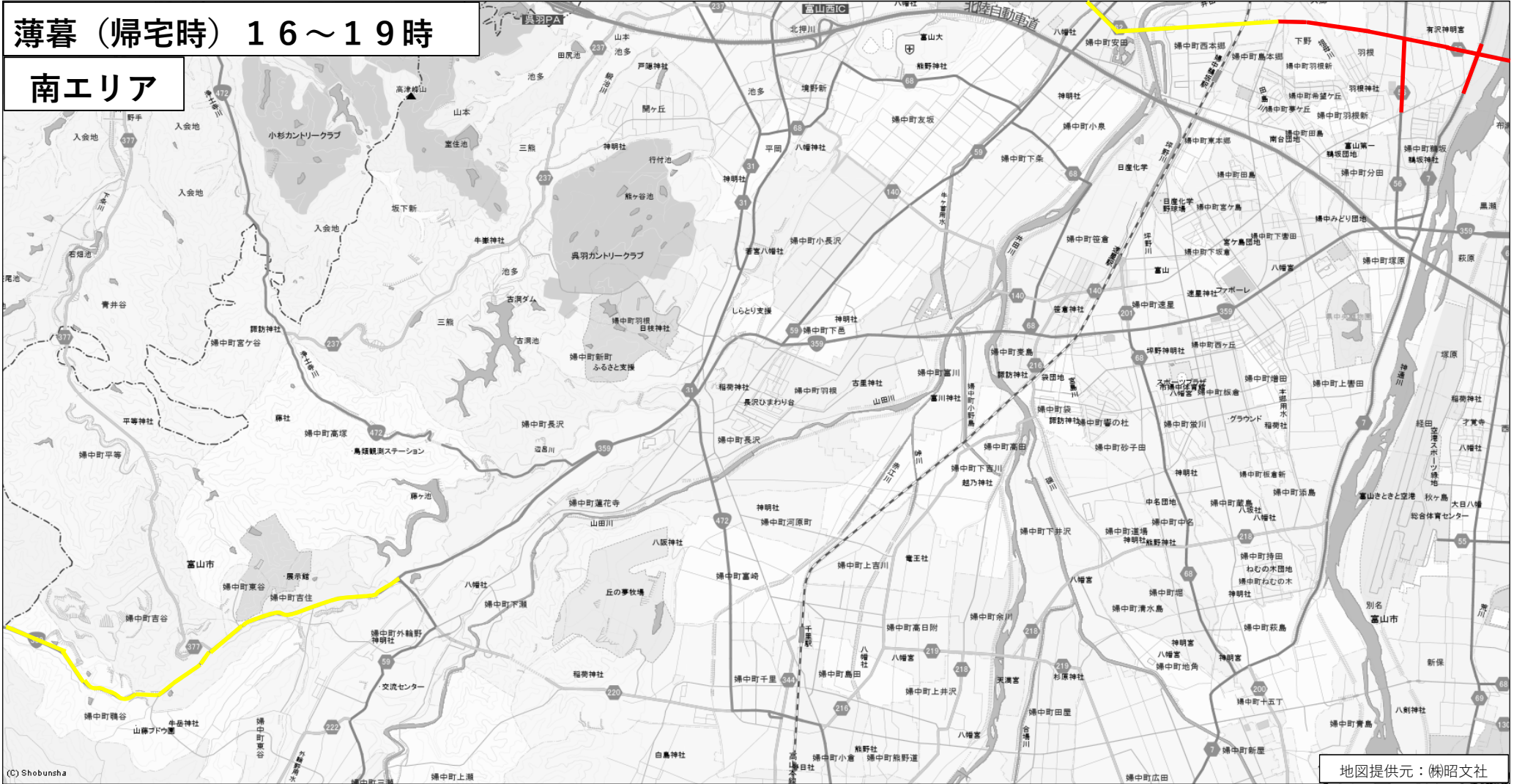


■車両スリップ事故発生箇所

凡例	多発場所	事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	事故多発交差点 (交差点名あり) (5件以上のスリップ 事故があった交差点)
	注意路線	事故注意路線 (相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線)	

特徴  
国道359号の砺波市境～外輪野は、スリップ事故が多く、注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。





■車両スリップ事故発生箇所

凡例	多発場所	事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	事故多発交差点 (交差点名あり) (5件以上のスリップ 事故があった交差点)
	注意路線	事故注意路線 (相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線)	

特徴  
国道359号の婦中町鵜谷地区～外輪野は、スリップ事故が多く、注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

